

(5) 板書計画

あなたが聖徳太子であったら、蘇我馬子と協力しますか。

[四大改革]

- ・冠位十二階
- ・遣隋使の派遣
- ・十七条の憲法
- ・法隆寺建立

[聖徳太子の理想]

- ・天皇中心の、仏教を基調とした平和で豊かな国づくり

[聖徳太子と蘇我馬子]

- ・崇仏派
- ・天皇を中心とする政治制度を整えようとした。
- ・崇峻天皇の暗殺

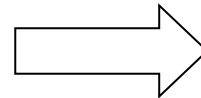
◎まとめ

聖徳太子は、(天皇中心の新しい国づくり)を目指したが、その背後には有力豪族の(蘇我氏)の存在があり、その協力なしでは政治が行えなかった。

聖徳太子
の
肖像画

蘇我馬子
の
肖像画

班の画用紙を黒板に掲示



飛鳥時代(聖徳太子の生きた時代)は、大和朝廷での(豪族中心)の政治体制から(天皇中心)の政治体制への過渡的時代であった。